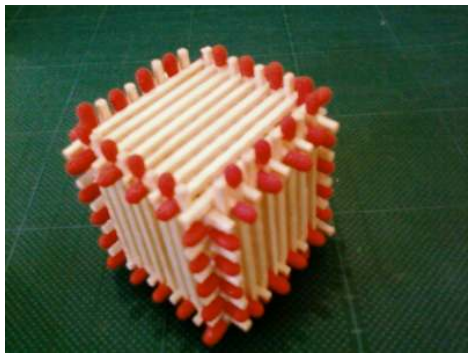
科学教材開発研究会第６回報告

2007.11.17（土）17:10～19:30（書記・工藤）

場所：手づくりおもちゃの科学館

参加人数：7 名

今回はおみやげの多い日だった。



野路さん

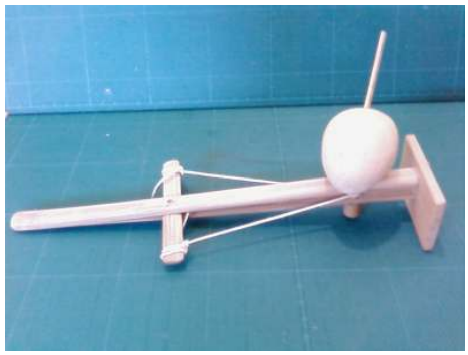
●マッチの虫かご

おみやげの第１弾。

マッチの虫かごを参加者全員にプレゼント。

１つ作るのに約１時間でできるようになったそうだ。

これを作るには、ピンセットがあれば十分だそうである。



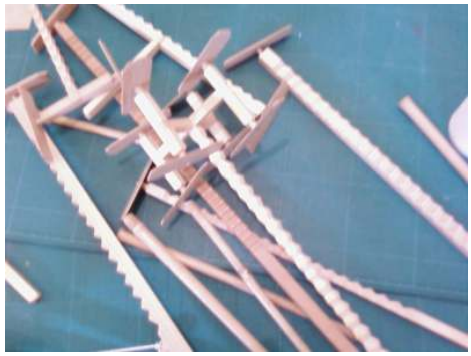
岸下さん

●まわり鼠

来年の干支のねずみ。

昔なつかしいおもちゃである。

ねずみをくるくる回すと、キュッキュットと鳴く。

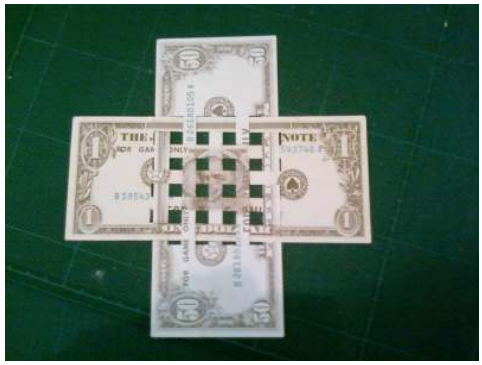


●ガリガリトンボ II

ガリガリトンボを根気よく研究している。

新しいタイプのものもこしらえ、プロペラが右に回るか左に回るか、調べている。トンボの右側をこするときと、左側をこするときとで、回り方が異なる。

また、トンボの向きを変えても、回り方が変わるようだ。



渡部さん

●impossible object（不可能物体）

葉樹林の岩瀬さんの作品だそうだ。

ただし、日本のお札を加工したらなら刑務所行きだ。

このようにお札同士をかみ合わせることが可能なはずはない。

しかし、どこで細工をしているのかがよくわからない。

●牛乳パックの板

牛乳パックをアイロンで接着すると、板のように

堅くなることの紹介。

●チカチカ光る指輪のプレゼント

なんと、24 個で 300 円という超安値で買ってきた！ただし、

期限切れか、不良品か、光らないものも混入していた。

全員にプレゼント。

前川さん

●マージャン牌を拾う道具

マージャン牌が狭いところに落ちたとき、ライトで照らしながら掴み取るというシロモノ。細長い電池と発光ダイオードを組み込んだところがアイデアである。

月僧さん

●ゴム風船サッカーボール

正五角形の厚紙を 12 枚用意し、輪ゴムとホッチキスでつないでいく。この中に風船を入れて膨らませると、サッカーボールのできあがり。結構たのしめる。

参加者全員が作ってみて、お持ち帰り。

横山さん

●空中から水

あらあら不思議、管の繋がっていない蛇口から水がどんどん流れ落ちてくるよ。

しかも、下の器にはいつまで経っても水が溢れてこない。

●ヘロンの噴水

おなじみのヘロンの噴水。

種を知っていても飽きずに眺めていられる。

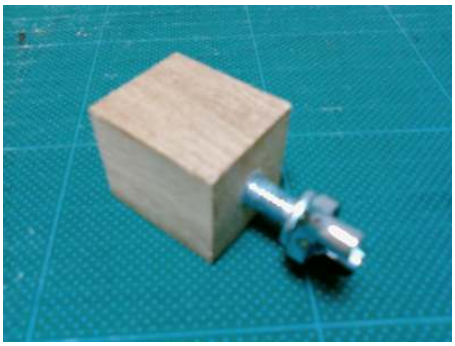
写真には見えていないが、下のペットボトルの位置をさらに下げると、噴水はもっと高くまであがる。

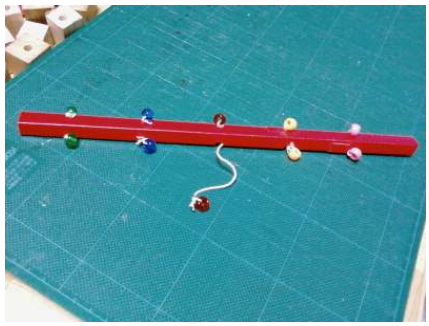
工藤

●バードコールのプレゼント

ピヨピヨ鳥の鳴き声の合奏。

原価は 1 個 30 円足らず。



●十本足の河童の手

十本の河童の手のうち、どれを引っ張っても他の手が引っ込むよ。